マイクロマシン／MEMS 分野関連
経済報告　2021 年 12 月号

2021 年 12 月 1 日
（一財）マイクロマシンセンター
（http://www.mmc.or.jp/）

マイクロマシン／MEMS 分野を取り巻く経済・政策動向のトピックをいろいろな観点からとらえて発信しています。今月の経済報告をお届けします。

掲載内容

1. 全般動向　（内閣府発表　景気動向指数より）
2. 各経済指標
   - ・内閣府公表　月例経済報告　より
   - ・内閣府公表　設備投資（機械受注統計調査報告）より
   - ・経済産業省公表　鉱工業指数調査より
3. その他の動向

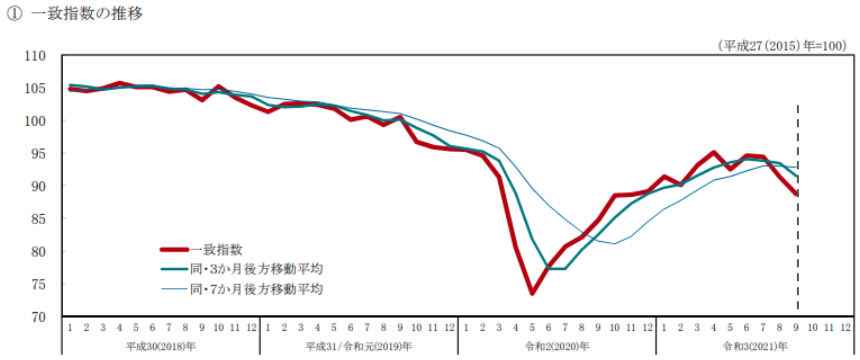
1. 全般動向

■ 景気動向指数（改訂値）結果　（内閣府、経済社会総合研究所　発表より抜粋）
令和 3（2021）年 9 月分速報からの改訂状況（2021 年 11 月 25 日発表）より

▶ https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202109rsummary.pdf

① 9 月分 CI（平成 27(2015)年＝100）(改訂値)は、
先行指数：100.9、一致指数：88.7、遅行指数：94.1

② 一致指数の基調判断
景気動向指数（ＣＩ一致指数）は、足踏みを示している。



		令和3(2021)年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
ＣＩ先行指数		103.5	102.6	104.2	104.1	101.3	100.9
	前月差(ポイント)	1.3	-0.9	1.6	-0.1	-2.8	-0.4
ＣＩ一致指数		95.1	92.5	94.6	94.4	91.3	88.7
	前月差(ポイント)	2.0	-2.6	2.1	-0.2	-3.1	-2.6
ＣＩ遅行指数		94.0	93.0	94.2	95.2	94.1	94.1
	前月差(ポイント)	0.2	-1.0	1.2	1.0	-1.1	0.0

▶ 内閣府「景気動向指数」関連 TOP ページ：
https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/di.html

▶ 景気動向指数「令和 3（2021）年 9 月分（速報）（11 月 8 日公表）」pdf：
（概要）　https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202109psummary.pdf
（公表資料）　https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/di/202109report.pdf

2. 各経済指標

■ **月例経済報告（11 月）（内閣府、令和 3 年 11 月 25 日　公表）**
（「月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料」より抜粋）
▶ https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2021/11kaigi.pdf

＜日本経済の基調判断＞

（現状）【表現変更】

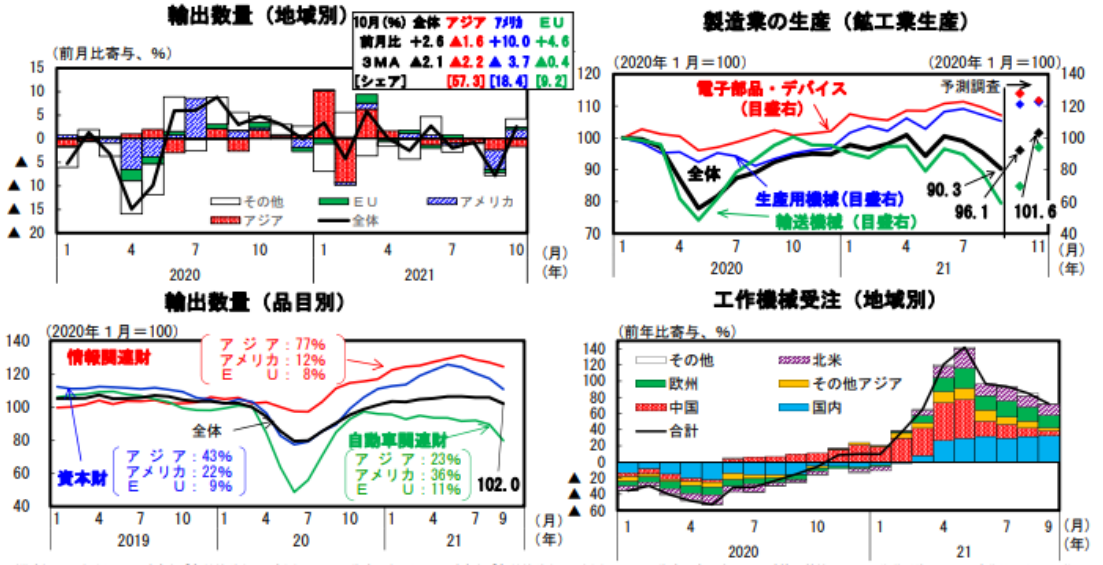
・景気は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が徐々に緩和されつつあるものの、引き続き持ち直しの動きに弱さがみられる。

（先行き）

・先行きについては、経済社会活動が正常化に向かう中で、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、景気が持ち直していくことが期待される。ただし、供給面での制約や原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある。また、感染症による内外経済への影響や金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある。

今月のポイント(3)　輸出・生産

- 我が国の輸出は、中国経済の回復鈍化等により、アジア向けが弱含み。また、供給制約による減産を受け、自動車関連財が減少。
- ９月までの製造業の生産をみると、自動車の減産に加え、中国経済の回復鈍化等から、生産用機械は増勢鈍化。その背景の一つとして、マシニングセンタ等の工作機械受注は、内需が底堅い一方で、アジア向けの外需には足踏み感がみられる。



（備考）１．左上図は、財務省「貿易統計(10月速報)」により作成。左下図は、財務省「貿易統計(９月確報)」により作成。内閣府による季節調整値。３か月移動平均。ＥＵは全期間にわたり英国を除く27か国ベース。各シェアは2020年の金額シェア。各財の輸出全体に占める割合は、情報関連財16.8%、資本財14.0%、自動車関連財16.9%。
２．右上図は、経済産業省「鉱工業指数」により作成。季節調整値。右下図は、日本工作機械工業会「工作機械統計」により作成。

▶ 内閣府「月例経済報告等に関する関係閣僚会議資料」関連 TOP ページ：
https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/kaigi.html

▶ 内閣府「月例経済報告（令和 3 年 11 月）」（pdf）：
https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2021/1125getsurei/main.pdf

▶ （参考）内閣府「月例経済報告主要経済指標」（令和 3 年 11 月 25 日）
https://www5.cao.go.jp/keizai3/getsurei/2021/11shihyou/keizai-shihyou.html

■　設備投資　令和 3 年 9 月実績：機械受注統計調査報告

（令和 3 年 11 月 17 日　内閣府　経済社会総合研究所　公表より抜粋）

▶　https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2021/2109juchu.html

調査結果の概要（季節調整値）：

1. 機械受注総額の動向をみると、
   2021（令和 3）年 8 月前月比 7.8%減の後、9 月は同 10.4%減の 2 兆 3,736 億円となった。

2. 需要者別にみると、
   民需は前月比 3.8%増の 9,683 億円、官公需は同 23.8%減の 2,209 億円、外需は同 14.2%減の 1 兆 1,078 億円、代理店は同 6.5%減の 1,175 億円となった。

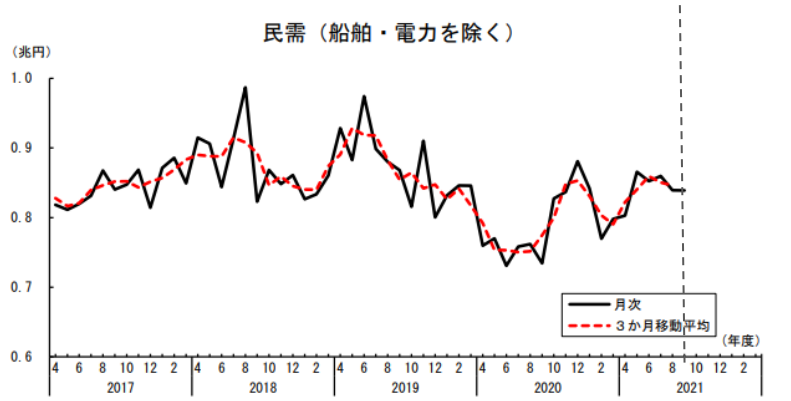
3. 民間設備投資の先行指標である「船舶・電力を除く民需」の動向をみると、
   2021（令和 3）年 8 月前月比 2.4%減の後、9 月は同 0.0%減の 8,389 億円となった。
   このうち、製造業は同 24.8%増の 4,657 億円、非製造業（除く船舶・電力）は同 11.7%減の 4,027 億円となった。

（以下図表は「令和 3 年 9 月の機械受注実績　概要（PDF 版）」より抜粋）

▶　https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/2021/2109gaiyou.pdf

令和3年9月の機械受注実績及び令和3年10～12月の受注見通し

機械受注は、持ち直しの動きに足踏みがみられる



対 前 月（期）比　（単位：%）

需要者 ＼ 期・月	2020年（令和2年）10－12月 実績	2021年（令和3年）1－3月 実績	4－6月 実績	7－9月 実績	10－12月 見通し	2021年（令和3年）6月 実績	7月 実績	8月 実績	9月 実績
受注総額	11.7	9.7	3.8	0.8	9.1	△6.6	11.7	△7.8	△10.4
民需	6.1	△7.4	6.7	△0.0	4.1	△0.4	1.3	△7.2	3.8
〃（船舶・電力を除く）	12.9	△5.3	4.6	0.7	3.1	△1.5	0.9	△2.4	△0.0
製造業	11.4	△2.2	12.1	8.2	△1.8	3.6	6.7	△13.4	24.8
非製造業（除船・電）	15.5	△9.2	△1.8	△3.8	8.2	3.8	△9.5	7.1	△11.7
官公需	1.8	△10.8	5.3	3.1	△5.1	△2.8	14.0	△1.3	△23.8
外需	19.7	31.4	3.6	3.2	18.7	△10.0	24.1	△14.7	△14.2
代理店	3.3	2.4	11.2	1.3	△6.5	3.7	△0.6	1.2	△6.5
民需（船舶電力を除く）3か月移動平均	－	－	－	－	－	2.3	△1.0	△0.5	－

（備考）1. 季節調整値による。季節調整系列は個別に季節調整を行っているため、需要者別内訳の合計は全体の季節調整値とは一致しない。
2. △印は減少を示す。
3. 見通しは2021年9月末時点の調査。

▶　内閣府「経済社会総合研究所　統計表一覧：機械受注統計調査報告関連」TOP ページ：
https://www.esri.cao.go.jp/jp/stat/juchu/juchu.html

■　**鉱工業指数(生産･出荷･在庫、生産能力･稼働率、生産予測指数)**
～製造業の動きから見る日本の景気～（経済産業省　2021 年 11 月 30 日発表）
【2021 年 10 月分】鉱工業指数の動向（速報）より抜粋

▶　https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/pdf/press/b2015_202110sj.pdf
▶　https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result/book/b2015_202110sj.html

－　**生産は足踏みをしている**　－

・　今月は生産、出荷、在庫は上昇、在庫率は横ばいであった。
・　製造工業生産予測調査によると、１１月、１２月ともに上昇を予測している。
・　総じてみれば、生産は足踏みをしている。

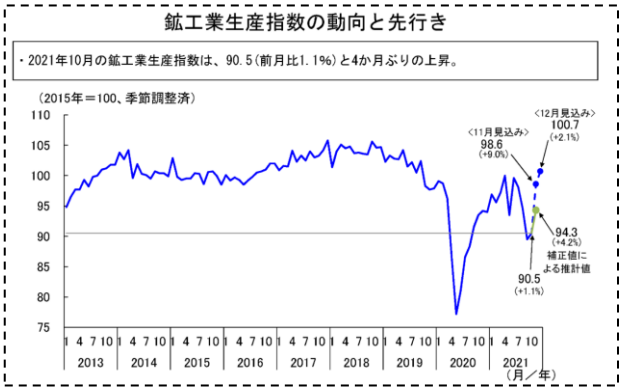
•生産は、前月比 1.1%の上昇。
上昇業種：　自動車工業、生産用機械工業、汎用・業務用機械工業等
低下業種：　無機・有機化学工業、鉄鋼・非鉄金属工業、電子部品・デバイス工業等

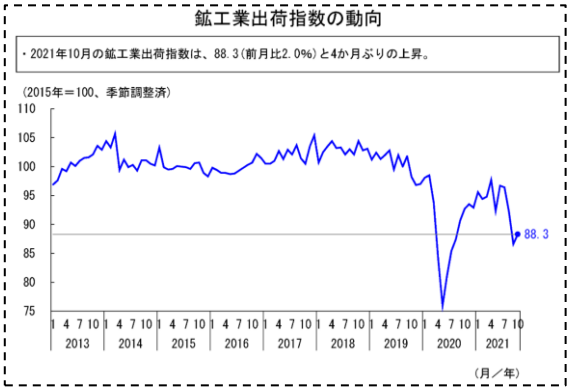
•出荷は、前月比 2.0%の上昇。
上昇業種：　自動車工業、電気・情報通信機械工業、生産用機械工業等
低下業種：　輸送機械工業（除．自動車工業）、無機・有機化学工業、パルプ・紙・紙加工品工業等

•在庫は、前月比 0.8%の上昇。
上昇業種：　無機・有機化学工業、電子部品・デバイス工業、生産用機械工業等
低下業種：　自動車工業、電気・情報通信機械工業、石油・石炭製品工業等

10 月の「最新指数の解説」より抜粋
▶ https://www.meti.go.jp/statistics/toppage/report/archive/kako/20211130_1.html

（解説）　１０月の鉱工業生産は、自動車工業を中心に、生産用機械工業や汎用・業務用機械工業などが上昇したことを受けて、全体として前月比１.１％と４か月ぶりの上昇。基調判断は、「足踏みをしている」で据え置き。





詳細は以下の**経済産業省 ホームページ**をご参照下さい。
鉱工業指数（最新の）「結果の概要」：
▶　https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html

3. その他の動向

■ 電子部品グローバル出荷統計
（一社） 電子情報技術産業協会（JEITA）、2021 年 11 月 30 日発表より抜粋）

【2021 年 9 月動向概況】

- 2021 年 9 月のグローバル出荷額は 3,796 億円、前年比 110.0%となり、前年比プラスとなった。
- 品目別出荷は受動部品（前年比 116.4%　1,763 億円）、接続部品（同 103.6%　864 億円）、変換部品（同 119.5%　692 億円）、その他の電子部品（同 91.1%　475 億円）となった。
- 地域別出荷は日本（前年比 123.0%　821 億円）、米州（同 108.3%　349 億円）、欧州（同 107.1%　350 億円）、中国（同 97.5%　1,408 億円）、アジア・その他（同 124.1%　862 億円）となった。

【月別出荷金額】

1．月別出荷金額（2021.11.30 発表：毎月更新）

電子部品出荷額（億円）		2021年度						2021年度累計	
		7月		8月		9月		4月-9月	
		金額(億円)	前年比（%）	金額(億円)	前年比（%）	金額(億円)	前年比（%）	金額(億円)	前年比（%）
世界計		3,670	123	3,636	124	3,796	110	21,526	126
（日本）		843	137	722	133	821	123	4,590	131
品目別	受動部品	1,740	126	1,753	131	1,763	116	10,265	131
	コンデンサ	1,274	125	1,279	129	1,294	117	7,502	130
	抵抗器	156	138	147	145	153	126	911	138
	トランス	35	116	33	126	33	102	209	122
	インダクタ	267	129	285	134	274	108	1,600	132
	その他	6	113	7	131	6	118	41	128
	接続部品	851	115	837	120	864	103	4,939	122
	スイッチ	318	103	306	102	322	91	1,884	114
	コネクタ	530	124	527	134	538	112	3,036	128
	その他	2	125	2	108	4	119	18	112
	変換部品	593	137	579	130	692	119	3,430	132
	音響部品	99	107	97	111	108	109	607	120
	センサ	228	128	216	122	234	107	1,326	126
	アクチュエータ	266	163	265	146	350	133	1,497	144
	その他の電子部品	485	111	467	106	475	91	2,890	113
	電源部品	209	127	186	123	195	117	1,172	127
	高周波部品	275	101	280	97	279	78	1,717	105

【地域別出荷金額】

2．地域別出荷金額
«2021年度»

地域別出荷金額（億円）	2021年度						2021年度累計	
	7月		8月		9月		4月-9月	
	金額(億円)	前年比（%）	金額(億円)	前年比（%）	金額(億円)	前年比（%）	金額(億円)	前年比（%）
グローバル	3,670	123	3,636	124	3,796	110	21,526	126
日本	843	137	722	133	821	123	4,590	131
米州	348	111	363	116	349	108	2,091	137
欧州	314	119	302	112	350	107	1,992	140
中国	1,384	116	1,421	118	1,408	97	8,194	114
アジア他	778	128	827	139	862	124	4,652	136

詳細は以下の **JEITA （電子情報技術産業協会）**ホームページをご参照下さい。

▶ https://home.jeita.or.jp/ecb/information/info_stati.html

以上